

中学校区におけるめざす子ども像 自分の目標と夢をもち、互いの個性を認め合える子		校長 向井 拓
令和7年度 重点目標 何にでもチャレンジ！何度でもチャレンジ！笑顔でチャレンジ！東三国丘っ子！ ① 全員に出番と居場所のある「わかる、できる」授業づくり…自己肯定感を高める ② 全員に出番と居場所のある学級づくり、学校づくり…自己有用感を高める ③ 働きやすく「働きがい」のある学校の実現…健康な状態で、安心して働ける ④ 保護者・地域と信頼関係を築く…家庭や地域と連携する		

「確かな学び」の現状 今年度は、「つながり合い、学び合う子ども」～自分の考えをもち、友だちの話を聴き合う力の育成～をテーマとして取り組むことにした。他者の考えを聴くこと、質問や感想を問いつことに課題がある。また、自分の考えを持って聴くということもできていない児童も多い。また、語彙力が低い児童が多いので、言葉のたから箱や読書活動など語彙力を増やす取り組みを引き続き継続して行う。	「豊かな心・健やかな体」の現状 自分の良いところや友だちの良いところなどを言える児童が増えてきた。ここ数年の取り組みの効果が徐々に表れてきていると考えられる。わからないことや困った時に、友だちや先生に助けを求めることが恥ずかしい児童が増えてきているので、教室での居場所づくりなどを中心に取り組みたい。運動場が工事中のため、体力向上が懸念されている。職員で話し合い、少しでも体力向上につながる取り組みを推進できたらと考えている。
--	--

大項目	中項目	具体目標	具体的な取組（●重点とする取組、★中学校区での取組）	判断基準 (評価のものさし)	評価方法	評価時期	進捗確認 (～10月)	達成状況（年度末）			
								自己評価		学校関係者評価	
確かな学び	学力向上	「つながり合い、学び合う子ども」～自分の考えをもち、友だちの話を聴き合う力の育成～	・自分の考えを表現する手立てとしてタブレットを授業で活用する。 ●学年の実態に応じた聴く力を育成するための授業を実施する。また、学びのコンパスの考え方も取り入れながら、そのために必要な手立てを共有する。	・タブレットの活用に関する児童アンケートの肯定評価を90％以上にする。 ・各学年で、研修テーマに沿った目標を設定し、1年間実行したことをまとめ、報告する。 ・学年の実態に応じた研修テーマに関するアンケートで肯定評価を90％以上にする。	学習観察 児童アンケート 教職員アンケート	随時 年度末					
			・授業力向上のため全教職員が公開授業を実施する。	・全教職員が公開授業を実施する。	公開授業 教職員アンケート	随時 年度末					
			・授業のユニバーサルデザイン化を推進し、子どもが安心して授業に臨める環境を整備する。 ・一人ひとりの子どもの特性に合わせた合理的配慮を推進する。	・各種調査において、「学校に通うのが楽しい」「友だち・先生との関係」の項目で肯定評価平均90％以上にする。 ・全員に出番と居場所がある学習に関するアンケートの肯定評価を90％以上にする。	学習観察 児童アンケート 教職員アンケート 保護者アンケート	年度末					
豊かな心・健やかな体	豊かな心の育	全員に出番と居場所のある学級づくり	★豊かな心（自己肯定感）を育てるため、学年で統一した取り組みを実施する。 (席替え時に手紙交換など)	・豊かな心（自己肯定感）に関するアンケート肯定評価90％以上にする。	状況報告 児童アンケート 教職員アンケート	年度末					
	生徒指導	いじめがおこりにくい学校・学級づくり	●いじめを見逃さない、よりよい仲間づくりのための取り組みを実施する。(月1回の生活アンケート、iシステムの活用、子どもの観察、子どもを知る会など)	・いじめに関するアンケートの肯定評価90％以上にする。	児童アンケート 保護者アンケート	年度末					
			・たてわり、児童会活動の充実を図る。	・たてわり活動やヒガミクフェスティバルを通して、全児童が集団の一員として活動することの楽しさや喜びを味わい、児童へのアンケート肯定評価90％以上にする。	児童アンケート	年度末					
	健やかな体の育成	子ども自らが、健康に生活することができる能力や態度の育成	・体育科の学習を中心として計画的な体力向上プランを実施する。	・運動に関するアンケートの肯定評価を90％以上にする。	状況報告 児童アンケート 保護者アンケート	年度末					
			・食育、眠育を軸とした健康に関する取り組みを実施する。	・健康に関するアンケートの肯定評価を90％以上にする。	児童アンケート	年度末					
地域協働	地域との連携	ひろがる教育の推進	・堺版コミュニティ・スクールを推進する。	・地域やコーディネーターと連携し、協議する「学校協議会」を年間3回開催し、学校力向上に取り組み、説明責任を果たす。	実践報告	各学期					

校長より（年度末）	学校関係者評価者から（年度末）
-----------	-----------------